

## 社会要因・環境と健康に関する 日独シンポジウム・日独ワークショップ (ドイツ・ベルリン/デュッセルドルフ)

千葉大学では、金沢大学、長崎大学の三大学と共同で2016年度に「先進予防医学共同大学院」を設置するにあたりグローバルな「先進予防医学」の学術分野の設立と人材育成を目指している。

そこで大学院設立の準備を目的として、2016年3月2日から4日までの3日間、ドイツ、シャリテ医科大学ベルリン公衆衛生大学院(BSPH)およびデュッセルドルフ大学と共同でベルリン、デュッセルドルフにおいて「社会要因・環境と健康に関する日独シンポジウム、ワークショップ」を開催する。テーマはシンポジウムにおいては「高齢化問題」WSではそれに加えて「NCD(生活習慣病)」「環境」について論じられる予定である。

参加する学生には、今回のシンポジウム、ワークショップへのプレゼンテーションを含む積極的な参加を通して、「公衆衛生学」「予防医学」の概念や現状を学び、そこから現在の日本の医学が「国際保健」において果たすべき役割について学び考えることを期待する。

すべての研修事項についてレポートの提出を課題とする。

### 【スケジュール・プログラム(仮)】

#### ① 日独シンポジウム 「高齢化社会から学ぶ」

日時 : 2016年 3月2日(水) 14:00 - 17:00  
場所 : ベルリン日独センター (ドイツ・ベルリン)  
基調講演 : 近藤克則教授(千葉大学)  
使用言語 : 英語

#### ② 日独ワークショップ「社会医学・環境と健康および医学教育について」

日時 : 2016年 3月3日(木) ~ 4日(金) 3日午後/4日午前  
場所 : デュッセルドルフ大学 (ドイツ・デュッセルドルフ)  
講師 : 千葉大学、デュッセルドルフ大学、ライプニッツ研究所(ドイツ)  
使用言語 : 英語

### 【参加予定者】

千葉大学大学院生(修士・博士課程)

### 【旅費・滞在費補助について】

千葉大学学生 : 8万円×5人 (①②参加必須)  
(応募希望の方は締切までに予防医学センターへ申請書類を提出してください。)

### 【共催、協力機関】

千葉大学  
シャリテ医科大学 BSPH (ベルリン公衆衛生大学院)  
デュッセルドルフ大学